



坂東地域アグリ通信

令和7年7月2日
坂東地域農業改良普及センター 発行
Tel : 0297-34-2134 Fax : 0297-34-3291

アイガモロボの現地検討会を開催しました

6月5日（木）、茨城県農業総合センターとJA茨城県中央会との共催で、令和7年度アイガモロボの現地検討会を坂東市で開催し、70名を超える関係機関・生産者が参加しました。

まず、農業総合センターから、県内の水稻有機栽培における除草技術に関する事例について説明がありました。

次に、普及センターから、自動抑草ロボット「アイガモロボ」導入による抑草・費用対効果、今年3月に発売となった「アイガモロボ2」を含めた今年度取り組む試験内容の説明を行いました。

そして、井関農機から、実演機を動かしながら「アイガモロボ2」の改良点などの説明がありました。

最後に(有)アグリ山崎の山崎氏から、有機栽培の取組やアイガモロボ導入によるメリットなどのお話をいただきました。参加者からは「アイガモロボの1回あたりの稼働時間は何時間なのか」、「実際に使ってみてどの程度の効果があるのか実感を教えてほしい」など活発に質問があがり、有機農業への関心の高さが伺えました。



アイガモロボ2



検討会の様子

五霞農業塾第2回講座を開催しました

5月23日（金）に五霞農業塾ほ場で、令和7年度五霞農業塾第2回講座が開講され、五霞町内の生産者等17名が参加しました。

五霞農業塾は、「道の駅 ごか」内にある農産物直売所の出荷者育成に向けた栽培技術の習得・向上を目的とし、五霞町内の生産者を対象に開催しています。五霞町、JA茨城むつみと共同で開催しており、今年度で12期目を迎えました。講座では、ミニトマトやナス、トウモロコシ、エダマメなどの品目について、その時期に合わせた栽培管理などを、座学とほ場での実演を交えて実施しています。

第2回講座では、トウモロコシとエダマメの栽培管理や前回定植したナスやピーマンなどの栽培管理についての講座を行いました。

普及センターからは、栽培方法や病虫害防除、肥培管理等について説明しました。その後は、講師の生産者が畝立て等の管理作業を実演し、作業方法や管理について説明しながら、受講生もは種や整枝などの管理作業を行い、管理方法を学びました。講座終了後には「参考になった」、「真似してみたい」といった声があり有意義な講座となりました。

普及センターでは、今後も関係機関等と協力して、意欲ある生産者の支援に努めていきます。



講座の様子

シロイチモジヨトウの発生数が増えてきています！

⚠ 6月下旬の時点で、一部ほ場において
シロイチモジヨトウによる食害がすでに見られています ⚠

普及センターでは、シロイチモジヨトウの適期防除を目的に、昨年から坂東市、JA岩井、JA茨城むつみと連携して、フェロモントラップを設置し、発生消長を調査しています。

取りまとめた結果を、市や各JAと共有し、生産者に向けて、SNSを活用したリアルタイム情報の提供を行っています。

6月下旬時点で徐々にシロイチモジヨトウの発生数が増えてきていることがわかりました。

昨年の捕殺数の調査結果から推計すると9月下旬には1週間の捕殺数が2500匹を超えることが予想されます。

シロイチモジヨトウはネギの主要害虫ですが、キャベツ、ハクサイ、レタス、ショウガ等の野菜も加害する広食性の害虫です。老齢幼虫は薬剤が効きにくいことからよく観察し、若齢幼虫が、葉の中に入ってしまう前に効果の高い薬剤で防除することが重要です。

早めにほ場を確認し、食害がみられたら防除を行いましょう！



中齢幼虫



ネギの葉の被害



シロイチモジヨトウの捕殺数推移

刈払機(草刈機)による事故に注意しましょう！



6月は梅雨の影響で雑草の生長が活発になります
刈払機は適切に使用し、安全に作業をしましょう



✓ **取り扱い説明書**を読みましょう

✓ **保護具**を身に付けましょう

保護眼鏡、ヘルメット、安全靴、すねあて、作業手袋など

✓ **肩掛けバンド**を装着しましょう

適切な長さで装着すると、転倒した際、刈刃が体に接触しにくくなります

✓ **周囲に人がいない**ことを確認しましょう

✓ 高所の枝払いなど、**目的外使用**はやめましょう

✓ 刈る草が柔らかい場合や構造物周辺での作業では**ナイロンカッター**を使用しましょう

✓ 刃に草や異物が詰まったときは**エンジンを停止する、バッテリーを外す**などの対策をとりましょう

紐式のナイロンコード
になっている刈刃



7月の土壌診断実施日のお知らせ

7月は、9日(水)、23日(水)
の2回を予定しています。

- 個人の農家の方が対象です。
- 1回の診断で50点までの分析となります。超えた場合には次の診断となります。
- 受け付けは前日まで可能ですが**先着順**となりますので、お早めにお持ちください。電話等での**予約は行っていません**。
- **1人あたり5点以内**の持ち込みをお願いします。
- 土は乾燥させてから、持ち込みをお願いします。

編集後記

皆様、いかがお過ごしでしょうか。

私は、6月上旬に自宅の梅の収穫をしたところ、大量に収穫できました。



自家製梅シロップを作るために、瓶や氷砂糖を買ってきて、現在漬けている最中です。夏に炭酸水と割って飲みたいと思っています。初めて作ることもあって非常に楽しみです(^)(金子)